

# 突然、手足が痛くなって、冷たくなった時は すぐに、治療が必要です。

第4号

はーと通信

発行元  
岡山赤十字病院  
心臓血管外科

(きゅうせいどうみやくへいそくじょう)

## 急性動脈閉塞症について

急性動脈閉塞症とは、突然動脈が閉塞して手や足に行く血液が流れなくなる事です。

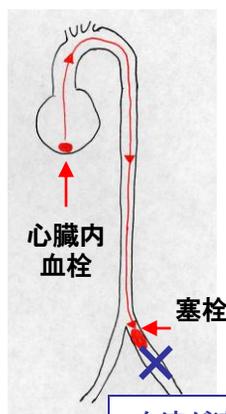
## 症状は？

突然、手足が痛み、真っ青になり、冷たくなります。時間がたつと感覚が鈍くなり、さらに手足が動かなくなります。

## どんな患者さんにおこるの？

この病気は、不整脈や、心臓と関係があります。心房細動や心臓弁膜症、過去に心筋梗塞を起こしたことのある患者さんに起こります。

## 原因は？



動脈塞栓症と動脈血栓症が原因となります。

●動脈塞栓症とは、心臓の中にあつた血のかたまりが、血流にのつて流れていき、手や足の動脈に栓をしてしまふ状態を言います。  
●動脈血栓症とは、動脈硬化で動脈の狭いところもともとあつて、そこに血の塊ができてしまい、血液の流れをせき止めてしまふ事です。

## 治療方法は？

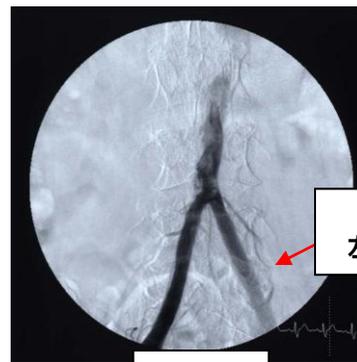
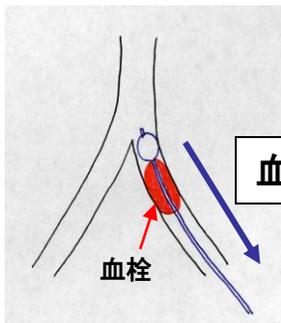
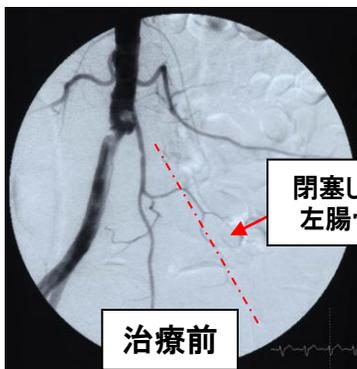
急いで治療を行わないと、酸素や栄養が足りなくなり手や足が腐つてしまいます。6時間以内に治療しないと、手足の切断を余儀なくされる場合があります。

### ●血栓溶解療法

栓をしている血栓を薬で溶かす方法です。残念ながら無効のこともあります。

### ●血栓除去術

局所麻酔にて血栓を取り除きます。風船付きカテーテルを詰まつた動脈に入れて、風船をふくらまして、血栓をとる方法です。



岡山赤十字病院 心臓血管外科

中西 浩之

TEL (086)222-8811

ご心配な方は、心臓血管外科外来を受診してください。電話での相談でも結構です。